

平成 27 年 8 月 27 日

携帯トイレ・簡易トイレを備蓄しましょう！

～携帯トイレ・簡易トイレの備蓄推進に関するパネル展示を行います～

経済産業省では、9月1日の防災の日に合わせて、経済産業省本館1階で携帯トイレ・簡易トイレの備蓄推進に関するパネル展示を行います。
「備えあれば、憂いなし。」をコンセプトに、東日本大震災時でも必要とされた携帯トイレ・簡易トイレの備蓄の必要性や仮設トイレ等も紹介します。皆様のご来場をお待ちしております。

1. 趣旨

毎年9月1日は防災の日です。大震災などの大規模災害の際には、トイレ不足が問題となりました。東日本大震災では上下水道の仮復旧までに相当の時間を要し、一部地域では携帯トイレや簡易トイレで代替されました。

トイレの利用は日常生活の中で最も多い生活行動(例:入浴1回、食事3回、トイレ利用5回)です。災害時でもトイレの利用は避けられない生理現象であり、いつでも、どこでも、安全・安心に、そして快適にトイレを使用出来る環境を整えておくことが重要です。

本年3月30日に公表された中央防災会議幹事会「南海トラフ地震における具体的な応急対策活動に関する計画」では、避難所避難者にとって必要不可欠と見込まれる支援物資として、携帯トイレ・簡易トイレが指定されました。

本年の防災の日を機に、家庭等における携帯トイレ・簡易トイレの備蓄をはじめましょう。

2. 展示概要

日程:平成27年8月31日(月)～9月4日(金)

会場:経済産業省本館1階(財務省側広報スペース)

主催:経済産業省商務情報政策局日用品室

展示協力:日本トイレ協会、特定非営利活動法人日本トイレ研究所

展示内容:

- 携帯・簡易トイレ等の備蓄のための紹介パネル
- 日本トイレ協会の取組紹介パネル
- 特定非営利活動法人日本トイレ研究所の取組紹介パネル
- 携帯・簡易トイレ、仮設トイレの実物 など

(参考資料)

携帯・簡易トイレ・仮設トイレの備蓄をお願いします！

自治体、自治会、企業、家庭、マンションでは、平常時よりそれぞれの用途に合った災害用のトイレを用意して、いつでも、どこでも、安全に、安心して、快適にトイレを使える環境を整えておくことが重要です。

携帯トイレ



- 便袋
(吸水シート等が付いたし尿用の袋)

自治体 自治会 企業 家庭 マンション

簡易トイレ



- 小型で持ち運びができる
箱型トイレ

自治体 自治会 企業 家庭 マンション

仮設トイレ



- 個室を備えたトイレ
(主に建設現場やイベント等で使用)

自治体 自治会

マンホールトイレ



- トイレ専用マンホール
の上に設置するトイレ

自治体 自治会

(本発表資料のお問い合わせ先)

商務情報政策局日用品室

担当者:宮井、関澤、山本(美)

電話:03-3501-1705(直通)